

ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名	ブラック・ベノム	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG	0.036	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ブラック・ベノム

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

番

研磨剤

比較対照ボール：ブルーコーラル・ベノム

フレアーの幅 インチ

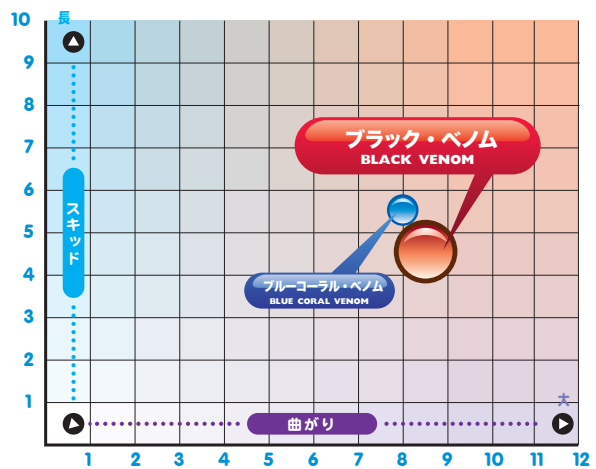
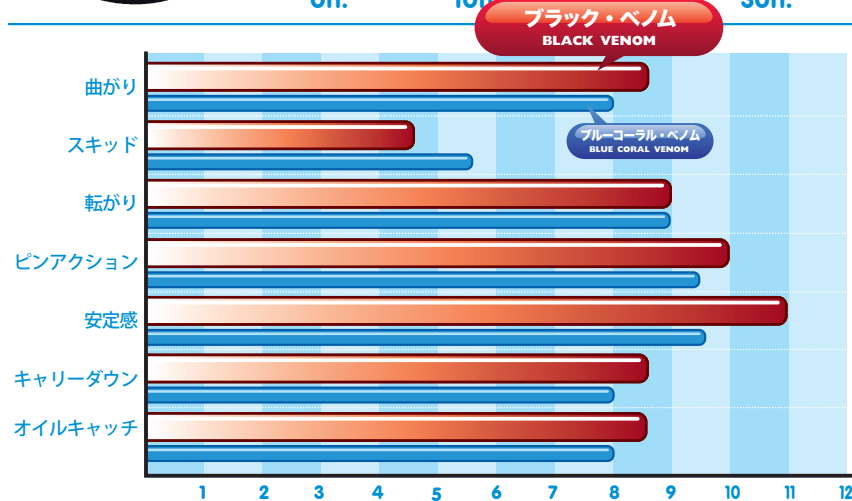
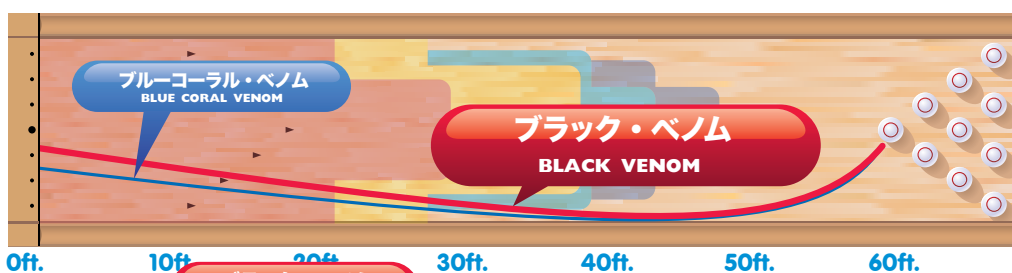
PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

番

研磨剤



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レングス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

ボールの評価

EJタケットが3度目のPBAタイトルを獲得し、先月発売のPRIMAL SHOCKが脚光を浴びる中、VENOMのコア+JACKAL AMBUSHと同じカバーストック+スポーツコンディション仕様という‘神’レベルのボールが発売されます。Leverage™ MFS Solid Reactiveカバーストックはライトミディアムオイルに対応できるように性能調整され、より早いリードとより高いトラクションを生み出します。長年にわたるオイル量増加により過剰反応してしまうボールを補え、レーンアジャスティングにおいて困った時に対応可能なスペックとしてバッグに入れておきたいボールと言えるでしょう。

オイルに対して強いボールが多くなる中、どうしてもフロントエリアからミッドエリアの削れ方が顕著に表れ、オイルとの高低差が大きくなっています。そこでさらにオイルに強くなったボールを使用するとオーバーアクションを起こし、レーン上でスムーズにボールを扱うことができなくなります。普段のボールで過剰反応ラインが暴れるように思えた時、このBLACK VENOMはスムーズかつ的確なリアクションでポケットヒットできるでしょう。Solid素材のボールは緩慢なリアクションと思われがちですが、BLACK VENOMはGear™ APGコアとの組み合わせで動きが緩むイメージは全く感じられないほどしっかりとした入射角がとれるのが‘神ボール’たる所以。コントロール性能から動き出しの安定感、過剰反応せずしっかりと曲がり、柔らかくピンを弾く。“こんなボールを待っていた”と投球したボウラー誰しもが思うことでしょう。

特記事項

このBLACK VENOMは多くの人に使ってもらいたい、使えばこのボールの仕上がりの高さが分かる逸品。競技ボウラーにとってはリアティブとウレタンのちょうど中間に素晴らしい働きをするボールとなるでしょう。